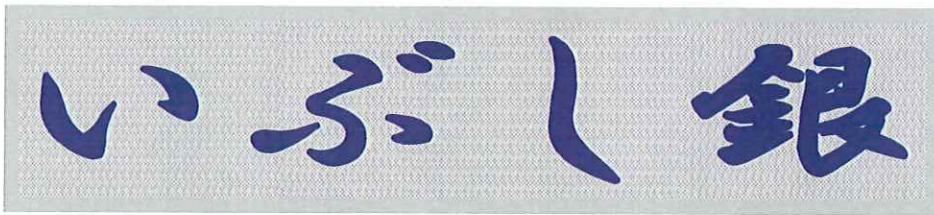


国立市シルバー人材センターニュース

第186号



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター ・ 編集：広報委員会
住所：国立市富士見台 2-38 ・ TEL：042-577-0919 ・ FAX 042-575-7288
E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・ URL：http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index



新年のご挨拶



会長 林 俊一郎

会員の皆様、新年あけましておめでとございます。今年のお正月は、新型コロナウイルス感染症も一定程度終息し、家族や友人などと、いっしょに安心して過ごされている方も多いのではないのでしょうか。

昨年6月より役員の新体制に於きまして、センターの発展と会員皆様の思いに込められるよう取り組んでおります。そのなかで、会員の皆さまからもいろいろなお力添えをいただいております。ありがとうございます。

さて、これからのセンター事業の取り組みですが、令和5年度からの新たな第五次中期計画に従い進めており、私からは、優先性の高いと思われる取り組みを、これからの一年の抱負として紹介させていただきます。

一つ目は、会員の安全就業の徹底と健康管理の奨励になります。当センターに限ることではありませんが、未然に防ぐべき事故が増えていきます。これらが大きな事故につながらない

よう、安全研修や未然防止対策、また、日頃の健康管理に繋がる取り組みに力を入れて参ります。二つ目は、会員の皆様が望まれるお仕事に就けるよう就業開拓を進めます。会員の経験や特技が生かせる仕事に就くことも大切です。それには、多くの会員の力がもつと必要になり、新しい会員入会の取り組みも進めていく所存です。

三つ目には、会員の皆様に就業に関することや交流などの情報をしっかりと伝えていきたいと考えます。そのためには、現在、スマホやパソコンを活用した【Smile to Smile】を多くの皆さんにご利用していただきたいと思ひ、利用促進の取り組みを進めています。

他にも、会員の皆さまがシルバー人材センターの活動を通して笑顔になり、豊かな生活に結び付くよう工夫して取り組んで参りたいと思ひます。

結びにあたり、会員皆様のご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



折り紙作品：空翔ける龍（たつ）
富士見台3班 川島 操

—感染症に注意しましょう—

今冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの昨年夏を上回る感染拡大が生じる可能性があると言われています。ご自身でできる対策を行い、感染を予防しましょう。

—国立市の健康診断を受診しましょう—

健康診断は、生活習慣病をはじめとする病気の予防に欠かせません。受診後に生活習慣の改善が必要な方には保健師や管理栄養士等から保健指導のサポートを受けられる案内が届きます。積極的に受診して、健康づくりに活かしてください。

事故発生時の夜間・休日

緊急コールセンター

☎ 04-2929-8282

平日：17時15分～翌8時30分

土日祝：終日

令和5年度
上半期事業実績報告

《事業状況》

コロナ禍の状況も落ち着き、公共事業においては、施設管理業務、施設の屋内及び屋外清掃が昨年度より増えている。また、民間事業の伸び率が高く、清掃業務や植木剪定などの受注や新規事業などが伸びた。上半期の契約金額(配分金、材料費及び事務費の合計額)は、138、409、339円で、前年度同期と比べ金額で6、321、404円の増、率にして4.8%の増となった。

今後の令和5年度下期については、新型コロナウイルス感染症拡大へ配慮してきた請負業務も、コロナ禍以前の状況に落ち着きを取り戻した状況のなか、就業機会が安定していくことを期待するものである。引き続き、就業開拓員などによる就業の機会拡大に努め、新規入会会員の就業へ繋げるため、新会員の研修会や【Smile to Smile】の活用工夫と改善を図りながら進める考えである。

《会員の状況》

上半期の会員は、入会者37人、退会者22人で、令和5年3月末日から、15人増加している。

令和5年度上半期事業実績報告

期間：令和5年4月1日～令和5年9月30日

職 群	仕事の内容	受託 件数	登録別 会員数	就業延 日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1.技 術	経理事務など	19	36	36	128,820	135,400	(-66.2)
2.技 能	大工、塗装、襖はり、植木など	779	48	3,032	16,521,991	22,216,674	(+4.7)
3.事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	51	57	700	2,983,640	3,135,189	(+57.8)
4.管 理	建物管理、施設管理、駐車場・駐輪場管理、物品管理など	99	161	8,185	47,437,559	50,407,790	(+1.8)
5.折衝外交	集金など	0	10	0	0	0	(0)
6.一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	1,225	108	8,396	32,357,907	35,465,765	(+5.9)
7.サービス	市報配布、学校開放、福祉家事援助サービス、育児支援サービスなど	507	105	11,019	22,564,961	27,048,521	(+6.2)
8.その他	集会所など	0	0	0	0	0	(0)
合 計		2,680	525	312,368	121,994,878	138,409,339	(+4.8)

令和5年10月～12月
理事会協議報告

【第7回理事会 10月24日(火)】

- ①入会希望者男性9名女性1名
- ②令和6年度管理運営に係る予算案の提出について

【第8回理事会 11月27日(日)】

- ①入会希望者男性4名女性4名
- ②令和5年度中間監査の報告について
- ③職員の勤勉手当に関する基準の一部改正について
- ④準職員の賃金等に関する運用基準の一部改正について

【第9回理事会 12月26日(火)】

- ①入会希望者男性3名女性2名
- ②事務規程の一部改正について
- ③情報セキュリティ管理要綱の制定について
- ④コンプライアンス遵守規定の制定について
- ⑤職員就業規則の改定について
- ⑥準職員就業規則の一部改正について
- ⑦職場におけるハラスメントの防止に関する規定の一部改正について

—全て承認—

フードドライブに
ご協力ください

フードドライブとは、ご家庭で使いきれない食品(生鮮食品以外)を集めて、地域の福祉団体等への寄付をする活動です。当センターでも、この活動に協力したいと考えております。皆様のご家庭で使いきれない食品がございましたら、ぜひお寄せいただきますようお願いいたします。

回収期日
令和6年1月19日(金)まで
回収場所
シルバー人材センター事務局

【お寄せいただきたい食品の詳細】

- お米(白米)、パスタなど乾麺、調味料(しょうゆ、食用油、みそ、砂糖など)
- レトルト・インスタント食品、肉・魚・くだもの缶詰、コーヒー・お茶などの嗜好品
- 【食品の条件】
賞味期限が令和6年3月1日(土)以降で、常温保存できる未開封のもの(瓶詰・包装や外装を他に押し替えているものを除く)



窓

「窓」では、主に役員の紹介やセンターの委員会等の活動報告をはじめ、センター事業の目的や理念をご紹介しています。

事業活動推進委員会

【第33回くにたちウォーキング】

10月9日(月)体育の日に開催。シルバー人材センターのPRのためアンパンを配りました。詳細は8ページのシルバーはうす105通信をご覧ください。



【第25回環境フェスタくにたち】

10月21日(土)に開催され、無料で包丁研ぎを行いました。9月の市報で先着120本、当日も先着50本を受け付けました。毎年人気があり、当日は午前10時受付開始でしたが8時30分頃から行列ができたので、整理券を発行しました。10時30分頃には50本の受け付けを終了し、午後3



時には研ぎ終わって返却できませんでした。事務局2名、受付者2名、包丁研ぎ担当者3名が参加しました。

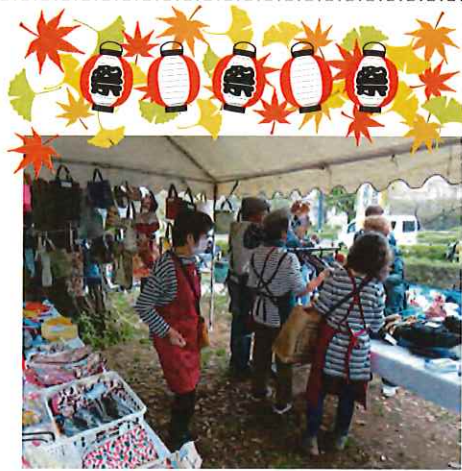
【シルバーとEXPO】

10月18日(水)に東京しごと財団主催で八王子市の「東京たま未来メッセ」で開催されました。会員拡大が目的のイベントで、4市が参加しました。国立市は昨年に続く参加で、販売した手芸品が好評でした。他市のシルバー人材センター会員とも交流ができ、他市ではどのような活動をしているのか参考になりました。



【秋の市民まつり】

11月5日(日)に開催。当日は役員12名、布布の会5名、職員5名が参加しました。シルバー人材センターのPR用マスク付きチラシを配布しましたが、午前中にはなくなりました。布布の会が作成した手作り品の売り上げも昨年を上回りました。コロナが明けて人出が多かったためでしょうか。その他、市民祭の実行委員として警備や清掃などを手分けして行いました。



【第75回クリーン多摩川】

11月19日(日)10時より多摩川河川敷公園で開催。シルバー人材センターは毎年自主参加しています。今年には19名が参加しました。恒例のうどんやヤクルトが配られました。秋

のクリーン多摩川は作業中に衣服にひつつく草に難儀しました。



【これからシルバー応援フェスタ】

11月20日(月)に東京しごと財団の主催で、市民芸術小ホールで開催。会員拡大を目的としており、参加者は事前申込制です。申込者が38名で国立市民は25名でした。その後の入会説明会に5名が参加しています。入会に至らなくもシルバー人材センターを広報する良い機会がもてました。



安全管理委員会

**【令和5年度第2回
転倒予防講習会報告】**

12月15日(金) 午前10時から東海大学名誉教授川向妙子講師による講習会を、くにたち福祉会館4階大ホールにおいて開催しました。第2回の今回は、第1回と比べて参加者は少なかつたのですが、少人数ならではの良さもあつた講習会となりました。

講師からは、転倒しない体づくりのお話しを伺い、片方の足でバランスをとれるようにする基礎的な動きや、動きの指令を出す脳や



体の連携を強化するための手と足のエクササイズを学びました。また、エクササイズをしながら、いまだこの筋肉や部位に効いているのかを考えながらやることで、動かしている部位がより効くことや脳も動かすことができることも学びました。

最後には質疑応答の時間もあり、日頃から気になっていることや足先の冷え対策等、すぐに実践できるようなエクササイズも教えていただき、有意義な時間となりました。

【令和5年度交通安全講習会開催のお知らせ】

令和5年度 交通安全講習会
参加者募集

- 日時 令和6年2月9日(金)
- 時間 午前10時～正午
- 場所 くにたち福祉会館
4階大ホール
- 講師 立川警察署 交通課職員
- 定員 50名
- 対象 全会員
- 申込 1月31日(水) 締切
先着順

【安全標語のお礼】

安全就業標語募集にご応募くださった会員の皆様、誠にありがとうございました。
優秀作品を次号で紹介する予定です。

福祉サービス委員会

**【福祉サービス就業会員
交流会報告】**

福祉サービス委員会では、家事援助・育児支援のお仕事をされている会員さんの交流の場として、



仕事上の情報共有やご意見・お悩みの相談等、自由なご意見を伺うために「福祉サービス就業会員交流会」を定期的に開催しております。

今回は12月22日(金) 午前10時より開催し、7名の会員さんにご参加いただきました。掃除研修では、家事援助就業会員が講師となり、流し台・窓・カーペットや畳について、スポンジの使い方や水垢を取る方法を学びました。また交流会では日頃から抱えているお悩みを打ち明け、他会員さんや委員さんからアドバイスをもらい、楽しく和気藹々と語りあう良い交流会になりました。



～就業現場から～ Vol.9

(広報委員：山本美智子)



今回、ご紹介するのは昨年の4月から業務を開始しているNHK学園の入館証受付業務。同学園は通信制高校や通信講座、オープンスクールなどを開設しており、様々な方がいらっしゃいます。私たちは来校者の入館証を確認しています。従事するシルバー会員は8人ですが、就業会員で広報委員の山本美智子をご紹介します。

就業時間

9時から17時です。祝日はお休みです。

9時から業務の方と、13時からの業務の方と、一日を二人で行っております。

業務内容

入館証の確認と受け渡しです。入館証がないと校内に入る事が出来ません。

業務に入る前の作業

当日の来校予定者を確認し、来校したら教員に連絡する方をチェックしておきます。

入館証は、どんな方にお渡しするのか？

講座を受けている方は入館証をお持ちですので、ゲートの所でバーコードをかざして入ります。当日忘れた方や持っていない方には、私達の受付の所で、用紙にお名前、時刻、目的等を書いていただき入館証をお渡しします。

お昼に販売しているお弁当(550円)を買いに来る方。月に数日開放している図書館を利用しに来る方。その他、習い事を初めてみようという方や見学の方など、老若男女、色々な方々が、お見えになられます。間違いのないよう対応することを心がけております。



ふるさとより
VOL.11

海と山に囲まれた

大自然の中で

富山県朝日町
あさひまち

青柳1班 澤田 輝美



春の四重奏

生家は米農家で、子供の頃から田んぼの手伝いは当たり前だった。当時はほとんどが手作業で、一家総出

景に咲き乱れ、そのカラフルな風景は、春の四重奏と呼ばれるほどの美しさ。夏の緑、秋の紅葉、一面真っ白な雪に覆われる冬。私たち兄弟は、吹雪の中を何十分も歩いて学校に通った。雪かきは子供たちの仕事だった。玄関前から道路までの雪をかき終えて振り向くともう雪が積もっている、そんな日もあったが、足腰の強さはこの頃に培われたのだと思う。

昔は二万人位いたと思うのに帰省のたびに人口は減り、今は一万二千人程である。統廃合で私の通った小・中・高校は全部無くなってしまった。そんな私の故郷朝日町は、富山県の東端にあり新潟県と接している。北は日本海に面したヒスイ海岸があり、南東部は北アルプスの白馬岳・朝日岳に囲まれた自然豊かな町だ。町の80%が山で、空気もおいしく良く晴れた日には台所から能登半島が見えた。春にはチューリップ、菜の花、ソメイヨシノが、残雪の山々を背景に咲き乱れ、そのカラフルな風景は、春の四重奏と呼ばれるほどの美しさ。夏の緑、秋の紅葉、一面真っ白な雪に覆われる冬。私たち兄弟は、吹雪の中を何十分も歩いて学校に通った。雪かきは子供たちの仕事だった。玄関前から道路までの雪をかき終えて振り向くともう雪が積もっている、そんな日もあったが、足腰の強さはこの頃に培われたのだと思う。

今、住まいのマンションから遠くに奥多摩の大岳山が見える。故

岳は長野県の山だと思う方が多いが、頂上は富山県である。ちなみに、私の通った小中高の校歌には、全部「白馬岳」の歌詞が入っている。海に近い朝日町は海の幸が豊富だ。新鮮な鰯を丸ごと使った「たら汁」はみそで味付けした体が温まる一品。海あり山あり味覚豊かな朝日町にぜひ皆さんにも訪れていただきたいと思う。

で田植え、草取り、稲刈りなどをしたものだ。小学校には「田植え休み」があった。農作業は大変だったが、美味しいお米を沢山食べて育った。今でも実家の兄が作るお米を食べられるのは、何よりの贅沢だと思う。就職、結婚を機に故郷を離れたが、私には一つ心残りがあった。毎日眺めていた白馬岳に登りたかったのだ。白馬岳は三千メートル級の山、そう簡単には登れない。ところが、昨年七月にその夢を叶える機会に恵まれた。二泊三日をかけて、一步一步岩山を登り続け、雪渓を歩き、ようやく頂上にたどり着いて眺めた山並みや雲海の美しさ。ご来光を仰ぎ、ライチョウにも出会えた。かけがえのないひと時を過ごすことができた。白馬岳は長野県の山だと思う方が多いが、頂上は富山県である。ちなみに、私の通った小中高の校歌には、全部「白馬岳」の歌詞が入っている。海に近い朝日町は海の幸が豊富だ。新鮮な鰯を丸ごと使った「たら汁」はみそで味付けした体が温まる一品。海あり山あり味覚豊かな朝日町にぜひ皆さんにも訪れていただきたいと思う。

郷を離れてもずっと自然を感じていたい。いつかこの大岳山に登るつもりで、足腰を鍛えるために市報配りを続けようと思っている。



白馬岳山頂にて

俳句

富士見台1班 河野 幸江

言魂の

美しき国

年新た

老翁と

一歳の稚児

年迎ふ

老姫や

口紅指して

年始め

会員の声

「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。

相馬野馬追に 行ってきました

富士見台3班 志賀 彰

濛々と巻き上がる土埃り、馬のいななき、馬蹄を響かせて走る人馬、額には白鉢巻き、身を甲冑に包み、先祖伝来の旗指物を背に負い五〜六頭の人馬が競い合います。ここは、福島県の浜通り、南相馬の雲雀ヶ原祭場地です。競馬場程の広さの緑豊かな広々とした草地、目を転じれば青々と連なる山々が！

平安の世、関東の雄、平将門が始めたと言われる相馬野馬追の会場にいます。私の父が近隣の浪江町大堀の出身で、私が学生時代馬術部にいたこともあり、馬には馴染みがありました。前々から興味を持っていました。齢八十の声を聞き始め、訪れる機会を得ました。相馬野馬追は、国の重要無形民

俗文化財、一千有余年の歴史を経て、今なお息づく伝統の祭りです。

約四〇〇騎の騎馬武者が甲冑をまとい、旗指物をなびかせ威風堂々にして豪華絢爛な時代絵巻を繰り広げるものです。祭りは、騎馬武者が市内をねり歩くお行列、旗指物をなびかせ競い合う甲冑競馬、号砲とともに大空に打ち上げられ、ひらひらと舞い落ちるご神旗を数百もの騎馬武者が奪い合う神旗争奪戦などのいくつかの行事が行われました。

今年も7月29、30、31の三日間、約三〇万人の観客を集め開催されました。今夏は世界各地の猛暑で、東京も三五度を越える日が続き大変な暑さです。祭りの会場には日陰など一つもなく、直射日光をまともに受け、暑いのはなんのつて、並大抵のものではありませんでした。暑さ対策には気を配り、日傘、飲料水、手持ち扇風機、瞬間冷却スプレー、冷却布などを備えました。私が大いに期待し、心踊らせ

た絢爛豪華な祭りとは言え、観覧車も、甲冑を着けた騎馬武者も、疾走する馬たちも、たまったものではありません。馬好きの私としても、暑さには弱い馬には事故などないよう気掛かりでした。

後の報道によりますと馬二頭が熱中症で、死亡したそうです。また期間中救護所を訪れた人は九〇名近くあったそうです。かくゆう私も熱中症の初期症状のようなもので、救護所を利用した一人です。ミネラル入りの飲料水、頭、頸筋を氷で冷却、二〇分程休憩し、幸い、大した事もなく、その後ピンシャンとして帰京しました。東北地方の夏祭りは、秋田の竿燈、仙台の七夕、青森のねぶたなども夜が中心の祭りです。真夏の日中の行事は大変だなあーというのが第一の感想でした。

翌年度の開催は、開催時期を前倒しし、5月〜6月にする方向で検討されているそうですので、皆様私の拙い文章では十分伝えることが出来ない素晴らしいお祭り、福島県の浜通り、南相馬の相馬野馬追をぜひ、ぜひご覧ください。感動すること請け合いです!!



写真提供：相馬野馬追執行委員会

短歌

東1班 廣中 小夜子

胸深く 瞋りを鎮め
寥々と未明の雷の
過ぎゆきにけり

雨止みし
この夜半澄みて満月は
虹色の輪の中に輝やく

葉落として身を護るらん
病葉の落ちつくすまで
鳴りやまぬ森



シルバーはうす 105 通信 VOL.18

毎年、体育の日前後に国立市体育協会が開催しているくにたちウォーキング。数年前からシルバーでは PR のため、シルバーはうす 105 でアンパンを配っています。個別に包装されており手ごろな大きさで、疲れて帰ってきた身体には甘いものが良いのではないかとということで、決まったようです。

今年度は参加者に国立市デジタル地域通貨の健康ポイントがつくので、参加希望者がたちまち定員になったそうです。しかし、当日は朝から冷たい雨が降り続き予定よりも少ない参加者となりました。残ったアンパンは国立市社会福祉協議会に寄付させていただきました。



😊 Smile to Smile にご登録ください

【Smile to Smile】は、月々の配分金明細や講習会、就業情報などを、会員の皆様へ素早くタイムリーに提供するサービスです。必要なときにいつでもパソコンやスマートフォンで明細が確認できる便利な【Smile to Smile】。是非この機会にご登録ください。なお、配分金明細書が書面で必要な方は事務局窓口でお渡しできますので、その都度お申し出ください。

—配分金支払い証明書について—

令和 5 年 1 月から 12 月まで就業した配分金支払い証明書は 1 月下旬に圧着はがきにて送付いたします。

就業して受け取る配分金は、一定額を超えると確定申告が必要です。詳細は税務署へお問い合わせください。

また、配分金には消費税が含まれております。

新規会員を募集しています

令和 5 年度の新規会員入会説明会は、毎月第 3 金曜日に開催いたします。

◇日時 1月19日(金)
2月16日(金)
3月15日(金)

◇時間 各月、午前10時開始
◇会場 くにたち福祉会館
3階 小会議室

◇当日必要なもの

- ・年会費 2千円 (3月まで千円)
- ・印鑑 (認め印)
- ・ゆうちょ銀行の通帳
- ・本人が確認できる証明 (健康保険証等)

◎入会手続き後の最初の理事会で承認された後、会員となります。
◎インターネットでも入会の申し込みができます。

シルバー人材センターURL、QRコード (1頁に記載) から手続きをしてください。

※ご不明な点は、事務局へお問い合わせください。

☎577・0919

◇配分金支払予定日
令和 6 年 1月19日(金)
2月15日(木)
3月15日(金)

会員の在籍状況 (12月26日現在) (単位:名)

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北 1 班	42	中 1 班	47
北 2 班	23	西 1 班	56
東 1 班	26	谷保 1 班	45
東 2 班	39	谷保 2 班	33
富士見台 1 班	39	泉 1 班	42
富士見台 2 班	32	青柳 1 班	27
富士見台 3 班	42		
富士見台 4 班	47	合計	540

編集後記

早いものでもう師走。新年号の編集の時期となった。今号では、「ふるさとだより」に澤田さんの文章を、「会員の声」に志賀さんの文章をお寄せいただいた。澤田さんの文章には美しい春の四重奏の光景が浮かび、志賀さんの文章からは勇壮な馬蹄の響きが聞こえてくる。読んでいて、それぞれ二方の故郷への深い想いが感じられ、しばしわが身を振り返るひと時になりました。どうかみなさんよいお年を！

広報委員・竹山 文士